

令和4年度 京都市立桂徳小学校 学校経営方針

令和4年度 学校教育の重点

京都市の目指す子ども像

「伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を創造する子ども」

令和4年度 重視する視点

■子どもの「主体性」と「社会性」の育成を目指し、「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を学校全体の教育活動の中で高める。【小・中・小中学校】

1. 主体的・対話的で深い学びを重視した授業を通して、学びの質を高める。
2. 日々の授業と家庭学習との連動を通して、自学自習の習慣化を図る。
3. 自他を大切にし、「公共の精神」に基づく態度を育む

全教職員で進める学校園づくり5つの柱

- ①「いのち」～子どもの命を守り切る～
- ②「よりそい」
～多様な子どもを誰一人取り残さない教育を進める～
- ③「つとめ」～教職員の職責を自覚し、研鑽することで、教育の質を高める～
- ④「ひろがり」～カリキュラムマネジメントの視点をもって社会に開かれた教育課程を実現する～
- ⑤「つながり」
～校種間連携・接続により子どもを支える～

「生きる力」を育む15の取組 ～知・徳・体の調和のとれた育成～

知 確かな学力	徳 豊かな心	体 健やかな体
1. 社会とのつながり・接続を実感できる授業への改善 2. 基礎的・基本的な知識・技能の習得と言語活動の充実 3. 探究活動を通した、主体的・対話的で深い学びの実現 4. グローバル化時代に対応する実践的英語力の育成 5. LD等支援の必要な子どもの学力向上	6. 道徳教育の充実 7. 伝統文化や芸術を通じ、豊かな感性・情操を育む教育の充実 8. 規範意識の育成 9. 多様性を理解する姿勢の涵養 10. 支え合い高め合う集団づくりの推進と絆づくり	11. 健康やスポーツの実践と体力の向上 12. 保健教育の充実 13. 飲酒・喫煙・薬物に関する指導 14. 安全教育の充実 15. 食に関する指導の推進

学校教育目標

心豊かに たくましく 自ら学ぶ 桂徳の子
～子どものよさを伸ばす教育の推進～

育成を目指す資質・能力

- ・目的意識をもち、自分の考えや思いを、伝え合い、考え合える力
- ・お互いの良さや違いを認め尊重し合い、共に高めようとする力
- ・心身の健康を意識した生活や運動を習慣とする力

目指す子ども像	目指す教職員像	目指す学校像
㊦ んこうで明るい子 ㊩ けんをもち、学び合う子 ㊪ もだちを大切にする子 ㊫ りかえし何度でも挑戦する子	・一人一人の子どもを理解し、愛情をもって関わっていく教職員 ・自己研鑽に励み、仲良く助け合いながら、切磋琢磨し合う教職員 ・職責を意識し、主体的により高みを目指す教職員	・だれもが毎日楽しく、前向きに活躍できる学校 ・地域に信頼され、地域と共にあゆむ学校